

地域	九州(福岡県)	事業分野	IT	認定日	平成17年7月15日
----	---------	------	----	-----	------------

テーマ名:人工知能を活用した臨床研究・治験ナビゲーションシステムによる新市場開拓
 ~ 独自のシステムで国内の臨床研究・治験の高品質化・効率化を図る ~

事業計画の概要:

診療現場における実証済み診療支援システムを臨床研究・治験の支援に転用し、治験業務において人工知能を活用したネットワークシステムによる新しい臨床研究・治験管理システムとして、提供するもの。
 治験計画書(プロトコル)に定められた基準に基づき、医師やCRC(治験コーディネーター)に対する治験管理システムの提供サービス。
 医師やCRCに投薬や検査に関する具体的なガイダンスをしたり、不適切な薬の併用などに対し、事前に警告を発するなど、従来、医師やCRCが頭の中だけで処理していたものを、システムでプロトコルに沿ったスケジュール管理を行い、実施者の負担を大きく軽減するもの。
 治験の進捗状況等を一括管理したデータを元に報告書を作成するサービス。

コア企業:(株)なうデータ研究所(飯塚市:委託開発ソフトウェア業)

連携企業等:天草池田電機(株)、崇城大学、熊本県工業技術センター、八代工業高等専門学校、(財)くまもとテクノ産業財団、熊本県知的所有権センター

連携体の構成

基盤ソフトウェアの提供

コア企業 (株)なうデータ研究所

- ・人工知能(知識処理)を応用した臨床研究・治験支援システムの提供
- ・治験計画書(プロトコル)に基づく知識ベースの配布

大学病院連携

- 有限責任中間法人
九州臨床研究支援センター
- ・九州内10大学病院の連携体制
 - ・ニーズ調査
 - ・大学病院へのプロモーション

情報セキュリティ

- (有)アステック
- ・情報セキュリティマネージメント
 - ・情報システムの企画・提案

情報インフラ整備

- (株)キューデン
インフォコム
- ・データセンター運営
 - ・ネットワークインフラ

全国的な展開

- メビックス(株)
- ・臨床研究・治験の情報化に関するノウハウ
 - ・全国展開のビジネスモデルの構築
 - ・医療機関への販路展開

連携の特徴

なうデータ研究所の開発した人工知能を基にしたソフトウェアがアステックのセキュリティ技術、九州臨床研究支援センターの大学病院連携体、メビックスの業務ノウハウと融合して、広域的な臨床研究・治験の高効率化と高品質化が実現できる。

新事業

医師やCRCに対する治験管理システムを提供するサービス。
 医師やCRCに投薬等に関する具体的なガイダンスや警告を自動的に行うサービス。
 報告書を自動作成するサービス。

市場性

臨床研究・治験の受託機関(CRO)、大学病院、製薬会社への導入
 特定保健用食品や医療機器の治験への適応
 医療システムベンダーへのソフトウェアコンポーネント販売(クリニカルパスへの応用)など

支援予定メニュー

- < 支援金融機関 > 国民生活金融公庫、西日本シティ銀行
- < 希望支援メニュー > 政府系金融機関の低利融資、補助金